



見る  
聞く 日立市民の  
さがす 生涯学習  
夢がある

# 百年塾ひろば

第62号 発行日/2003.3.5  
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部  
編集/百年塾情報部会  
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150  
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

海の産業を考えるフォーラム

## 日立の鮮魚を食卓へ

漁業者・流通・調理・広報・ネットワークで解決

百年塾産業部会では日立の海と山の産業を考えるフォーラムを1月26日(日)に開催、「日立の鮮魚を食卓へ」をテーマに市長はじめ5名のパネリストと、参加者と一緒にパネルディスカッションを展開しました。

コーディネーターの森秀男さんから、昨年はアンコウの話でしたが、今日は日立の美味しい魚を、どうしたら手軽に食べられるか、を考えたいと提案がありました。

会瀬漁協組合長の今橋一也さんは「魚のシールやポスターを作り、新鮮な地場の魚を市民の皆さんに、いかに早く安く供給するか日夜奮闘しています」と現状を報告しました。

イトーヨーカドー日立店ストアマネージャーの木川憲一さんは「日立店は他店よりは茨城の魚を多く扱っています。付加価値をつけた質の良いお魚をモットーにしています」と話しました。



会場からもアイデアいっぱい

「山文魚」代表の菊地良文さんは「この業界は非常に厳しい環境で、個性のある料理を心掛けています。皆さんに美味しい料理、上手な食べ方を教えていきたい」と自分の得意な分野を生か



5人のパネリストがディスカッション

した提案をしました。

塙山学区住みよいまちをつくる会会長の西村ミチ江さんは「最近魚をさばけない若い人たちが多くなっています。料理教室や実習体験を通じて、身近な日立の魚の普及にこれからも努めたいと思います」と話しました。

榎村千秋市長は「日立は24kmの海岸線に漁港が6つあり、常磐物は美味しいと言われています。水産物の資源の有効活用が大切だと思います。これからは若い漁業の方たちの知恵と工夫

に大きな期待をしています。ベクトルを合わせていきたいです」と期待を寄せました。

参加者からは

- 直販店の新設はできないか?
- ホームページ、インターネット等活用してはどうか。
- 海草類も旨い、是非PRを!

- 小学生に体験学習や、魚に手を触れる機会を是非多くして。
- これから高齢者は買い物に困ります。出前、訪問、宅配を考えてほしい。
- 魚の旬を知りたい。広報に工夫を。など多くの意見に、同感の声があがりました。

フォーラムに続くパーティーでは、9種類の日立で捕れた魚を使った料理を味わい、珍しい食べ方も教わる場面もあり、食卓を見直すいい機会になりました。

### 募集します! 百年塾推進委員

日立市の生涯学習運動「ひたち生き生き百年塾」は、市民生活の幅広い分野において、自主的に学び合い、住みよい日立のまちづくりを目的に、現在約150人の推進委員が活動しています。

4月から新たに活動できる方を募集します。一緒にまちづくりに参加しませんか。

どなたでも参加できますので、気軽に申し込んでください。

内容 情報部会、ネットワーク部会、人財部会、学校部会、産業部会、いずれかに所属し活動します。

申込み 電話またはEメールで。

百年塾サロン(教育プラザ内)

TEL 23-9165

E-mail: iki100j@mail.hidecnet.ne.jp

私たちは百年塾運動に協賛します  
2002.11.16~2003.2.15迄

朝日千恵子 内山晴子 大谷征夫 オ  
オツカキョウコ 小川英敏 小澤聡子  
小野トミ子 佐藤ルミ 杉田明子 谷  
藤金雄 豊田ハマ子 橋本寛男 保坂  
信子 吉田美代子 田村昌子

●百年塾運動への協賛金は随時募集しています。ご協力お願いします。

# 思いを伝えるかたちいろいろ

豊かなまちづくりをめざし、自らの活動や思いを「ことば」で「動き」で「音」で人に伝え、そこからさらに輪を広げている人たちがいます。

## 信頼される警察に 日立警察署

近年刑法犯の認知件数は増加の一途を辿り、県内での発生もこの十年間で約2倍に。日立警察署はこれを機に、犯罪の抑止と市民の防犯意識の向上をめざし、平成14年度、百年塾市民教授に登録しました。

同署は、21世紀の社会を担う若い世代への働きかけがより必要と、昨年は茨城大学工学部で木村光義警務課長が「治安事情の現状と警察の課題」と題して講義。多種複雑化する犯罪の実状や被害者支援対策、道路交通法などの話に、約200人の学生たちが熱心に耳を傾けました。講義後、「警察が



茨城大学工学部で初の講義

こんなにも犯罪防止や被害者支援の努力をしている事を知り感動した」「警察を信用してみようかなと思った」などの感想が寄せられました。

また最近では職場体験で中学生が警察署を訪れる機会も多く、子どもたちの夢を壊さないよう日立署全体で対応

に気を配っています。

「治安の回復に最も大切なのは官民が一体となること。そのためには私たちひとり一人が初心に帰り、市民から信頼される警察官になることだと思います」と木村課長。

犯罪の凶悪化や低年齢化、さらにはコンピューターや出会い系サイトなどによる新たな犯罪の発生など治安が大きく揺らぎ始めている今、私たち市民も安心な安全な社会づくりについて認識を新たにする必要があります。

## 共に楽しめる環境を 車いす社交ダンス

昨年9月に発足した「矢車草の会日立」は、車椅子でダンスをする人のパートナーとして踊るボランティアグループです。「Shall wheel dance? (車椅子ダンスをしませんか)」を合い言葉に、全国に180の支部をもつ「車椅子社交ダンス普及会」の日立支部として日高公民館を拠点に活動しています。

会員は支部長の加藤雄三さんを中心に35人。会員の多くは60歳以上で、ダンスを趣味とする人たちが、定年後の楽しみや社会貢献を兼ねて集まったそうです。夫婦揃っての会員もいます。

練習は健常者側(パートナー)と車椅子側とを交代で。パートナーは車椅子の人の手を取り、車椅子ごとリードします。会の発足までに1年半練習を重



まずは楽しく!

ね、ワルツ、タンゴ、ルンバなど、多くの種類のダンスをこなしています。

昨年は保健センターでの体験教室も実施。初めての人でも踊れるようにフォークダンスも取り入れ好評でした。

誰もが共にダンスを楽しめる環境づくりをめざし、一緒に踊りませんか?

## 日立さくらまつり

# 百年塾『出あいとあそび』コーナー開設

4月5日(土)~6日(日)

平和通りを中心に多くのイベントが開催されます。

百年塾でも昨年のさくらまつりで大人気の「昔あそび」「出あいの休憩所」などのコーナーを設けます。

桜見物の際はぜひお立ち寄りください。



昨年のさくらまつり「昔のあそびコーナー」

## 心に響くハーモニカ ハーモニーフレンズ

昨年10月、「ハーモニーフレンズ」が日立市社会福祉協議会から表彰されました。

今回表彰されたきっかけは、社協の福祉ボランティアまつりの裏方として音響設備の準備から関わり、更に演奏

活動を通して市民と喜びを分かち合ったことなどが認められました。

ハーモニーフレンズは平成7年「熟年研究会(現、熟年ネットひたち)」の中のメンバーが、定年後何かを極め生きがいをもった生活を送りたいとの



日立市ボランティアグループ連絡会総会で演奏

まちの案内人講座が終了

### まずは知ることから

昨年の12月から2月まで7回シリーズで開催した「日立のまち案内人・日立のまちを知る」講座が終了しました。この講座には43名が参加、日立市の歴史を中心とした講義を熱心に受講しました。

受講生の日高恭子さんは「日立市に越してきてまだ半年くらいなので、日立のことを知りたいと思って応募しました。企業がどんどん発展していく様子を知ることができ、回を重ねる毎におもしろくなりました。この講座が続けられればまた参加します」と話して



現地研修も

いました。

この講座は多くの市民が日立のまちを知る機会をつくと同時に、まちの案内人として活躍する人を増やし、日立を訪れる人たちに紹介する「まちづくり人財」の養成を目指すものです。

各種機関と連携してこの人たちが活躍できる場を提供していく予定です。

ご利用ください!

### 市民コーナー・百年塾サロン

最近、教育プラザの1階にある市民コーナーがよく利用されるようになりました。放課後の高校生が勉強の場所として利用したり、小さな打ち合せなどにも使用されています。

また、百年塾サロンにも市民教授の紹介や講座などの相談も増えてきました。

お問合せは(TEL 23-9165)

市民教授

### あの人この人

2002.11月～2003.2月に登録された方(敬称略)

- トニー・リチャードソン 笠間市(英語)
- 鈴木 美千子 城南町(和太鼓)
- 吉中 幸江 多賀町(リフレクソロジー・パッチフラワーレメディ)
- 田村 久 本宮町(写真)
- 西澤 えり子 台原町(パン作り)
- 宮田 孝之 旭町(旅行全般)
- 江尻 宏子 大久保町(ストレスマネジメント)

## うまい! 河原子の蛸

河原子で捕れる「蛸(たこ)」が、うまいことを知っているでしょうか。

何人か50～60歳代に聞いたところ、捕れることを知っていたのは1人でした。それもそのはず、河原子漁業協同組合の関係者に聞いたところ、漁協組合員が10月末から1月の漁期に漁をしています。今は漁獲量が少なく市場に出回らないそうです。たこ漁は明治時代からやっており、戦後は昭和52年ころ大漁だったといえます。

河原子のたこのうまさは、一本釣りの真だこで、捕ってすぐ茹でるところにあるようで、もちろん、生きのよい刺身は絶品です。

このたこ漁については、視聴覚センターが昭和63年に作成したビデオ「わがまち日立、海に生きる」で日立市の各漁協の漁を紹介している中に入っています。



# 百年塾ひろば

## 歴史をつなぐ広報紙に

### 百年塾広報セミナー



根本記者ワンポイントアドバイス

第4回百年塾広報セミナーが1月18日、日立市視聴覚センターで開かれました。シリーズ最終回の今回は広報紙コンクールと題し、38団体の応募作品の中から本部長賞や茨城新聞社賞など16団体が入賞、表彰式が行なわれました。

表彰後、コンクールの審査員でもある茨城新聞社の根本一美さんが講演。



腕が上がりましたね。と審査委員長

「広報紙はその時々大切な記録。歴史を繋ぐ意味でも人名や名称などは正確に」などのアドバイスをはじめ、コンクールの感想や記者ならではの体験談に、参加者は熱心に耳を傾けました。

続いて審査委員長を務めた市民教授の古川稔さんが講評を。応募作品を示しながらレベルアップのためのポイントを解説していきました。また応募作品の全てに審査員全員がコメントを記しました。参加者からは「どう評価されるかドキドキしたけどとても勉強になった」などの声が聞かれ、成果を収めたセミナーとなりました。

- 本部長賞 大久保小学校 台原中学校 日高学区市民自治会
- 茨城新聞社賞 河原小学校
- 審査委員長賞 滑川小学校 大久保中学校 田尻学区市民運動をすすめる会 日高地区社会福祉協議会
- 情報部長賞 仲町小学校 滑川中学校 河原中学校 大みかコミュニティ推進会
- 努力賞 田尻小学校 日高小学校 田尻地区社会福祉協議会
- ビジュアル賞 塙山小学校

### 児童・生徒からのプレゼント ネパールの学校へ文房具！

百年塾ではネパール学校訪問団を結成し、2月15日(土)から26日(水)までネパールを訪問



訪問前の準備

しました。ムーレ村ニガレ校には、日立市内外の小・中学生からプレゼントされたノートや鉛筆などの文房具を届けました。

### 市民教授いきいき講座から

## 3つの自主グループが誕生

14年度の「市民教授いきいき講座」は25講座が開設され、108回の講義に235人が受講しました。

受講者からは「今後も新しい分野に挑戦していきたい」などの感想も寄せられ、好評のうちに終了します。

受講した人たちは、同じテーマで学習したものという仲間意識もでき、そのまま終わってしまうのは惜しいということで、続けて活動をはじめた自主グループがあります。

ボランティア通訳(英語)、手芸・手編み、気功養生学の講座から発展した3グループは、和気あいあいと活動しており、今後、一緒に活動する仲間を増やしながら、活動の輪を広げていくことが期待されます。

### 熱心に聴く受講生



### 会員募集

#### 気功の会

- 時間 金曜日 月3回  
午後2時～3時30分
- 場所 助川コミセン
- 講師 真木芳子(気功養生学・市民教授)
- 会費 2,000円(月)
- 連絡先 田中 TEL 21-0217